

原子吸光分析装置買い替えキャンペーン

2024年10月末日ご発注分まで

フレーム専用 D₂補正原子吸光分析装置

novAA 800 F

高い汎用性・信頼性を追求したオールラウンドな原子吸光分析装置



特別価格 **3,900,000円** (税別)

定価 5,900,000円 (税別)

34% OFF

- 1) オートサンプラー、水素化物発生装置などのオプションは、別途ご相談ください。
- 2) 据付調整費は別途40万円を申し受けます。
- 3) 配送費用はお客様の地域別に別途お見積もりをいたします。

novAA シリーズの特長

- 8 ランプチェンジャーで試料処理能力が向上
- シングルおよびダブルビームの切り替えが可能
- フレーム条件の自動最適化機能
- コード化ランプのための RFID ツール搭載
- 直感的に操作できる専用ソフトウェア Aspect LS

原子吸光分析の高度化に対応する豊富なアクセサリー(オプション)

オプションにより、さまざまな機能を拡張することができ、安全への配慮、多様な測定、自動化の推進などを実現できます。FDA 21 CFR Part11 対応も可能です。



希釈機能付きオートサンプラー AS-FD

→自動化、作業効率化

フレーム分析および水銀/水素化物発生法に使用できる希釈機能付きのオートサンプラーです。サンプルの任意倍率の希釈だけでなく、検量線溶液の調製、検量線範囲を一定以上超えた場合の自動希釈などを行うことができ、より高度な測定の自動化を実現できます。

希釈機能のないサンプラーもあります。



スクレーパー

→測定の安定化、安全性の確保、メンテナンスの軽減

高温フレームを自動で清掃します。設定により、各測定前、3測定ごとなど指定できます。

測定を安定させるとともに、バーナーヘッドの閉塞による逆火の危険を防止します。



インジェクションスイッチ SFS6

→測定の安定化メンテナンスの軽減

測定溶液、洗浄溶液を自動で切り替えます。塩濃度の高いサンプルや溶媒等測定時のバーナーヘッドの詰まりを予防します。



水銀/水素化物発生システム HS60

→測定の多様化

As, Se, Hg等を高感度で測定できます。

フローインジェクション方式でオートサンプラーを接続して自動で測定することも可能です。

電気加熱により安定した測定ができます。

バッチ方式 (HS55)やフレーム加熱 (HS50)のシステムもあります。

株式会社アナリティクイエナジャパン

本社 〒240-0005 神奈川県横浜市保土ヶ谷区神戸町134
横浜ビジネスパークイーストタワー11階
Tel 045-340-5740 Fax 045-340-5745

大阪オフィス 〒532-0011 大阪府大阪市淀川区西中島1-9-20
新中島ビル8階
Tel 06-6829-7577 Fax 06-6829-7688

e-mail sales.jp@analytik-jena.com
URL <https://www.analytik-jena.co.jp/>